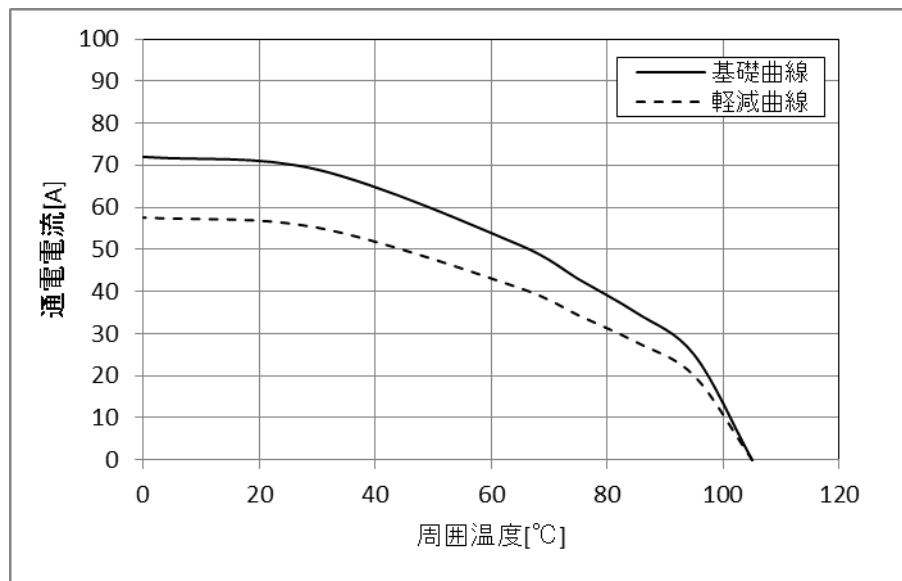


適用規格						
定 格	使用温度範囲	-55℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）		
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）		
	電 流（*1）	AWG 8 ： 45 A/pin AWG 10 ： 35 A/pin AWG 12 ： 28 A/pin	適合コネクタ	DF60FR-2S-10.16C（##） DF60-*SCFA（##）		
			電 圧	AC/DC 1000V		
△ UL		定格電圧 AC/DC 600V	定格電流 65A MAX/pin（周囲温度25℃時）（注5）	過電圧カテゴリー -	IP-保護方式 -	
C-UL		AC/DC 600V	上記参照（*1）（温度上昇30℃以下）		-	
TUV		AC/DC 600V	上記参照（*1）		Ⅲ IP20	
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	DC6V 以下、1Aで測定する。		2 mΩ 以下	○	-
	絶縁抵抗	DC 1000 Vで測定する。		1000 MΩ 以上	○	-
	耐電圧	AC 3000 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。		①接触抵抗：2 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10～500 Hz、全振幅 1.5mm、 加速度98 m/s ² で 3 方向 各 2時間試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）		①接触抵抗：2mΩ 以下 ②絶縁抵抗：1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55 → 105℃ 時間 30 → 30分 を 25 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）		①接触抵抗：2mΩ 以下 ②絶縁抵抗：1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐熱性	温度 105 ± 2℃中に250時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）		①接触抵抗：2mΩ 以下 ②絶縁抵抗：1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	-
	耐寒性	温度 -55 ± 3℃中に96時間放置する		①接触抵抗：2mΩ 以下 ②絶縁抵抗：1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	はんだ耐熱性	【はんだ槽法の場合】 はんだ温度 260℃ 浸漬時間 10秒間のはんだ付けを行う。 【手はんだの場合】 はんだごて温度 350±10℃、5秒の条件にて はんだ付けを行う。 但し、端子に力は加えないこと。		機能を損なうような、外観の変形及び 端子等に著しいガタがないこと。	○	-
	はんだ付け性	はんだ温度 245℃、浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。		はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬ れていること。	○	-
備考						
（注1）通電時の温度上昇を含む。						
（注2）結露のないこと。						
（注3）梱包状態の未使用品に対して適用。						
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
△	1	DIS-H-00018494	TS. KUMAZAWA	SZ. ONO	20230616	
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512（対応規格JIS C 5402）を適用している。				承 認	SJ. OKAMURA	20220214
				検 図	TT. OHSAKO	20220214
				担 当	SN. MIWA	20220210
				製 図	SN. MIWA	20220210
注 QT：確認試験 AT：製品検査 O：適用項目			図番	SLC-386589-50-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF60FR-2P-10.16DSA（50）		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0680-4010-0-50	△	1/2

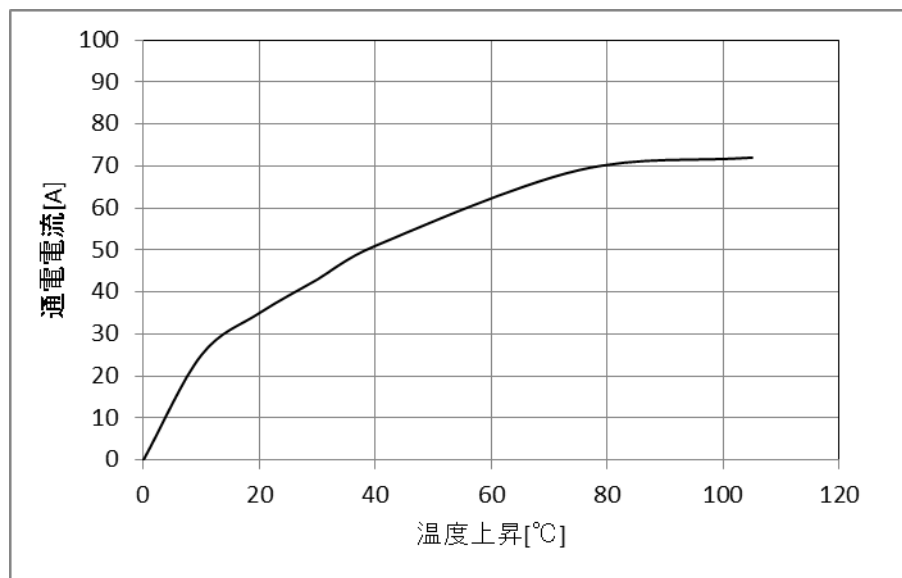
- (注4) 軽減曲線は、基礎曲線の電流値に0.8の軽減係数を乗じた曲線です。
- (注5) 周囲温度25℃にて、樹脂のRTI値(性能が半分になる温度)になる電流を示しています。
定格電流は、コネクタが使われる周囲温度により変わります。
軽減曲線(破線)より内側でのご使用をお薦めします。
- (注6) 本製品のディレーティングカーブの測定方法は以下によります。
- ・初期のDF60-6P-10.16DS(27), DF60-6S-10.16C, DF60-8SCFAを使用。
 - ・使用するケーブルのAWGサイズ: AWG 8
 - ・静止状態で通電し、測定。
- (詳細は弊社試験成績書管理番号TR680B-20802によります。)

[参 考]

ディレーティングカーブ



温度上昇カーブ



注 QT:確認試験 AT:製品検査 O:適用項目		図番	SLC-386589-50-00		
HRS	製品規格表		製品名	DF60FR-2P-10.16DSA(50)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0680-4010-0-50	2/2